



2017年3月期 第1四半期 決算説明会

富士重工業株式会社

取締役専務執行役員CFO 高橋 充

2016年8月3日



2017年3月期 第1四半期 実績

- 連結販売台数・連結売上高は5期連続で前年を上回り、第1四半期として過去最高を記録。
- 連結損益は、販売台数の増加や原価低減の進捗等があったものの、為替変動の影響や、エアバッグインフレータに起因する品質関連費用を中心とした諸経費等、および試験研究費が増加し、営業・経常利益は5期振りの減益、親会社株主に帰属する当期純利益は4期振りの減益。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	連結販売台数
実績 (対前年実績)	7,694億円 (+41億円)	1,015億円 (-327億円)	1,188億円 (-113億円)	789億円 (-53億円)	245.2千台 (+20.0千台)

2017年3月期 計画

- 通期連結業績見通しは、為替変動およびエアバッグインフレータに起因する品質関連費用見通しを織り込み、期初計画から修正。見通しの前提となる為替レートは ¥106/US\$、¥121/EURO。連結販売台数は期初計画を据え置き。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	連結販売台数
計画 (対前年実績)	3兆1,900億円 (-423億円)	4,000億円 (-1,656億円)	4,100億円 (-1,670億円)	2,850億円 (-1,517億円)	1,049.7千台 (+91.8千台)

2017年3月期 第1四半期 実績

第1四半期実績 連結完成車販売台数



(千台)

	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
登録車	19.9	24.5	+4.6
軽自動車	8.1	6.6	-1.5
国内合計	28.0	31.2	+3.2
米国	140.4	155.0	+14.6
カナダ	13.9	15.4	+1.5
ロシア	1.7	1.9	+0.3
欧州	8.3	8.7	+0.4
豪州	11.3	12.0	+0.7
中国	10.1	9.5	-0.6
その他	11.5	11.4	-0.1
海外合計	197.1	214.0	+16.8
合計	225.1	245.2	+20.0

第1四半期実績 連結業績



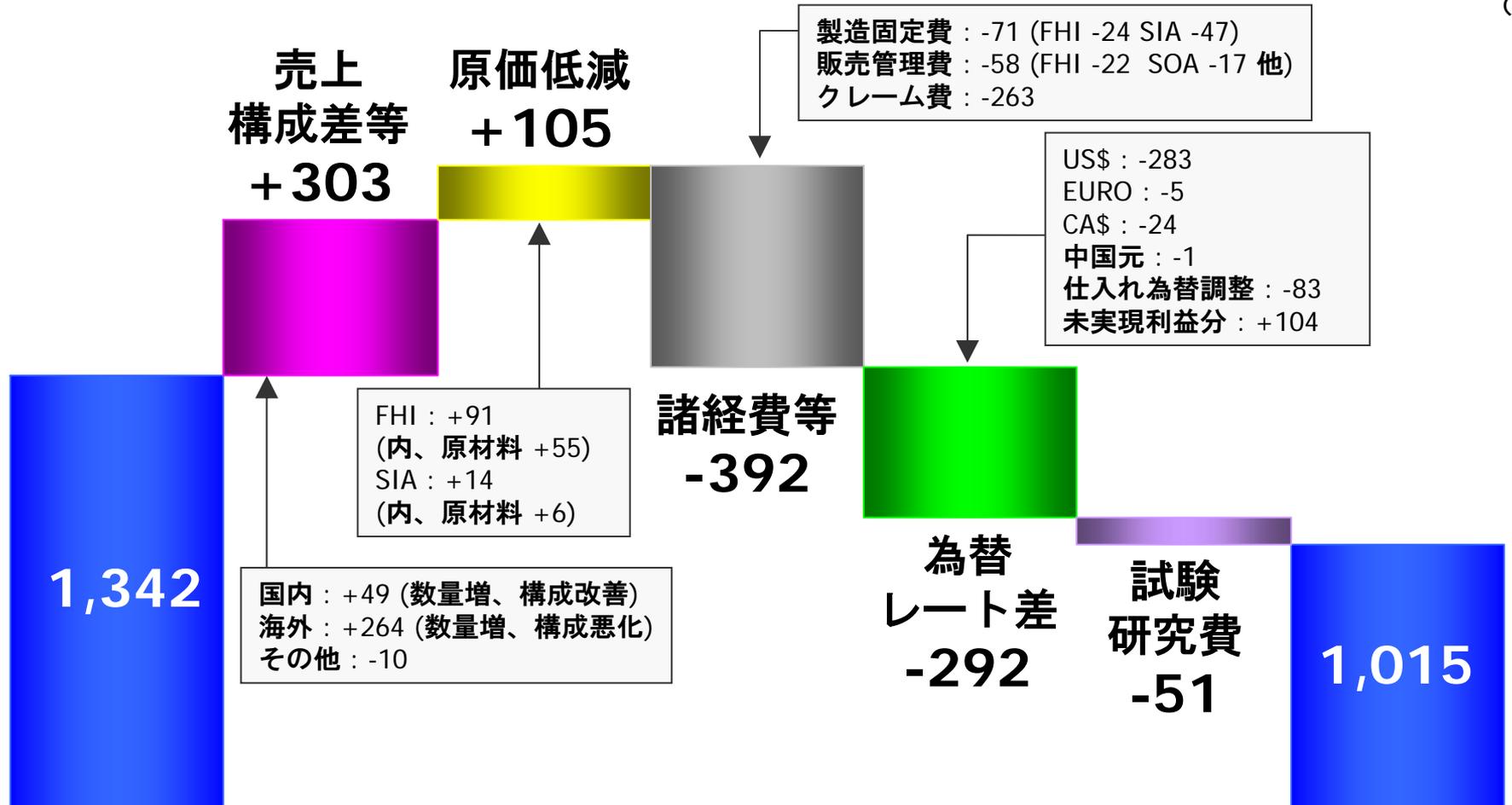
(億円)

	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
売上高	7,653	7,694	+41
国内	1,245	1,303	+58
海外	6,408	6,391	-17
営業利益	1,342	1,015	-327
営業外損益	-42	+173	+214
経常利益	1,301	1,188	-113
特別損益	-9	-10	-1
税前利益	1,291	1,178	-113
親会社株主に帰属する 当期純利益	842	789	-53
単独為替レート	¥120/US\$	¥111/US\$	-¥10/US\$

第1四半期実績 営業利益増減要因



(億円)



2016年3月期
営業利益
1Q実績

327億円の減益

2017年3月期
営業利益
1Q実績

連結貸借対照表



(億円)

	2016年3月末	2016年6月末	増減
総資産	25,924	25,244	-680
流動資産	17,841	17,064	-777
固定資産	8,083	8,180	+97
負債合計	12,430	11,852	-578
有利子負債	1,700	1,654	-45
純資産合計	13,494	13,392	-102
利益剰余金	10,490	10,717	+227
自己資本	13,437	13,338	-99
自己資本比率	51.8%	52.8%	+1.0
D/Eレシオ	0.13	0.12	-0.01

第1四半期実績 連結キャッシュフロー



(億円)

	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
営業活動CF	1,097	621	-477
投資活動CF	-328	-647	-319
フリーCF	769	-26	-795
財務活動CF	-385	-610	-224
換算差額	37	-198	-236
現金及び現金同等物の増減	421	-834	-1,255
連結の範囲変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額	-1	-	+1
現金及び現金同等物 合計	6,541	7,460	-

第1四半期実績 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
売上高	3,613	4,079	+466
営業利益	168	219	+51
当期純利益	99	135	+36
小売販売台数(千台)	140.8	146.7	+5.9

SIA	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
売上高	1,326	1,496	+170
営業利益	33	28	-5
当期純利益	21	18	-3
スバル生産台数(千台)	57.8	65.1	+7.3

2017年3月期 見通し

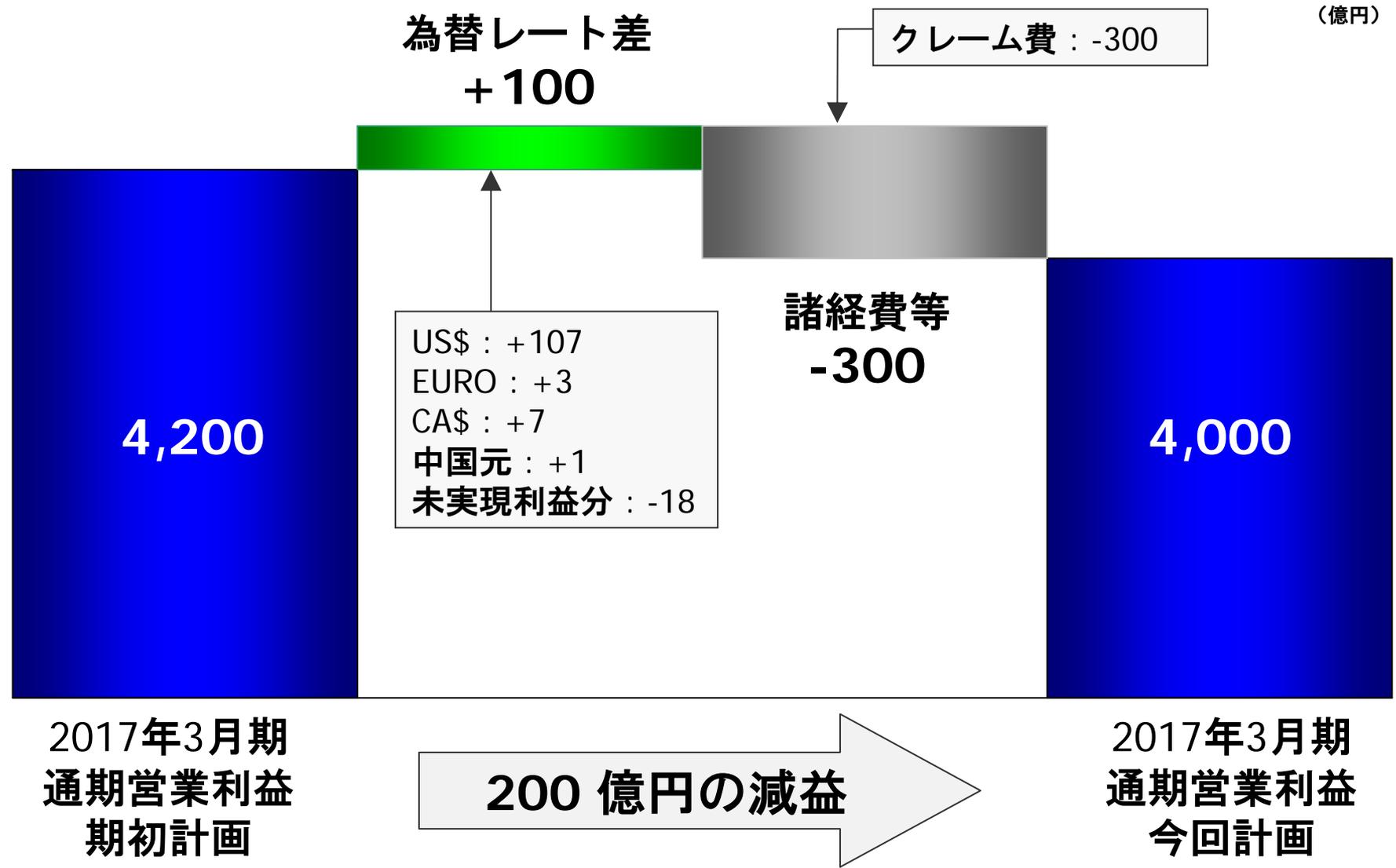
連結業績計画



(億円)

	2016年3月期 実績(a)	2017年3月期		増減 (b) - (a)
		期初計画	今回計画(b)	
売上高	32,323	31,700	31,900	-423
国内	6,054	6,103	6,103	+49
海外	26,269	25,597	25,797	-472
営業利益	5,656	4,200	4,000	-1,656
経常利益	5,770	4,200	4,100	-1,670
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,367	2,930	2,850	-1,517
単独為替レート	¥121/US\$	¥105/US\$	¥106/US\$	-¥15/US\$
連結販売台数	957.9 千台	1,049.7 千台	1,049.7 千台	+91.8 千台

通期営業利益 期初計画からの増減要因



設備投資・減価償却費・試験研究費・有利子負債



(億円)

	2016年3月期 1Q 実績	2016年3月期 通期実績 (a)	2017年3月期 1Q 実績	2017年3月期 通期 計画 (b)	増減 (b) - (a)
設備投資	171	1,357	368	1,600	+243
減価償却費	154	650	159	800	+150
試験研究費	185	1,024	236	1,200	+176
有利子負債	2,011	1,700	1,654	1,650	-50

ご参考 (1)

- 連結営業外収支 / 特別損益
- セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- 海外売上高
- 単独販売台数
- 通期業績計画
- 第2四半期累計業績計画

第1四半期実績 連結営業外収支 / 特別損益



(億円)

	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
金融収支	6	6	+0
為替影響	-46	+171	+218
その他	-1	-5	-4
営業外収支	-42	+173	+214
固定資産売却益	0	0	-0
投資有価証券売却益	1	1	+0
固定資産除売却損	-12	-10	-1
その他	1	-0	-2
特別損益合計	-9	-9	-1

第1四半期実績 事業セグメント別業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2016年 3月期 1Q 実績	2017年 3月期 1Q 実績	増減	2016年 3月期 1Q 実績	2017年 3月期 1Q 実績	増減
自動車	7,188	7,245	+56	1,288	993	-295
航空宇宙	358	352	-6	44	17	-27
産業機器	90	80	-10	2	-3	-5
その他	17	17	+0	7	6	-0
消去・全社				2	2	+0
合計	7,653	7,694	+41	1,342	1,015	-327

第1四半期実績 所在地別セグメント業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2016年 3月期 1Q 実績	2017年 3月期 1Q 実績	増減	2016年 3月期 1Q 実績	2017年 3月期 1Q 実績	増減
日本	2,140	2,217	+76	1,009	667	-342
北米	4,872	4,871	-1	266	240	-26
その他	640	606	-34	27	16	-12
消去・全社				39	93	+53
合計	7,653	7,694	+41	1,342	1,015	-327

第1四半期実績 連結海外売上高



(億円)

	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
北米	5,183	5,177	-6
欧州	272	269	-2
アジア	551	531	-20
その他	403	413	+10
合計	6,408	6,391	-17

第1四半期実績 単独販売台数



(千台)

	2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	増減
国内生産	171.0	179.4	+8.4
国内売上	31.3	32.8	+1.5
登録車	21.7	26.0	+4.3
軽自動車	9.6	6.8	-2.8
輸出台数	137.2	148.2	+11.0
海外生産用部品	54.5	75.2	+20.8
単独売上合計	223.0	256.3	+33.3

※ 国内生産台数にはトヨタ86を含む

通期計画 連結完成車販売台数



(千台)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
登録車	111.6	119.0	+7.5
軽自動車	33.7	37.3	+3.6
国内合計	145.3	156.3	+11.0
米国	582.7	643.1	+60.4
カナダ	47.6	52.6	+5.0
ロシア	5.7	9.6	+3.9
欧州	41.8	40.1	-1.7
豪州	44.6	48.2	+3.6
中国	44.4	48.5	+4.1
その他	45.8	51.2	+5.4
海外合計	812.6	893.4	+80.8
合計	957.9	1,049.7	+91.8

通期計画 連結業績



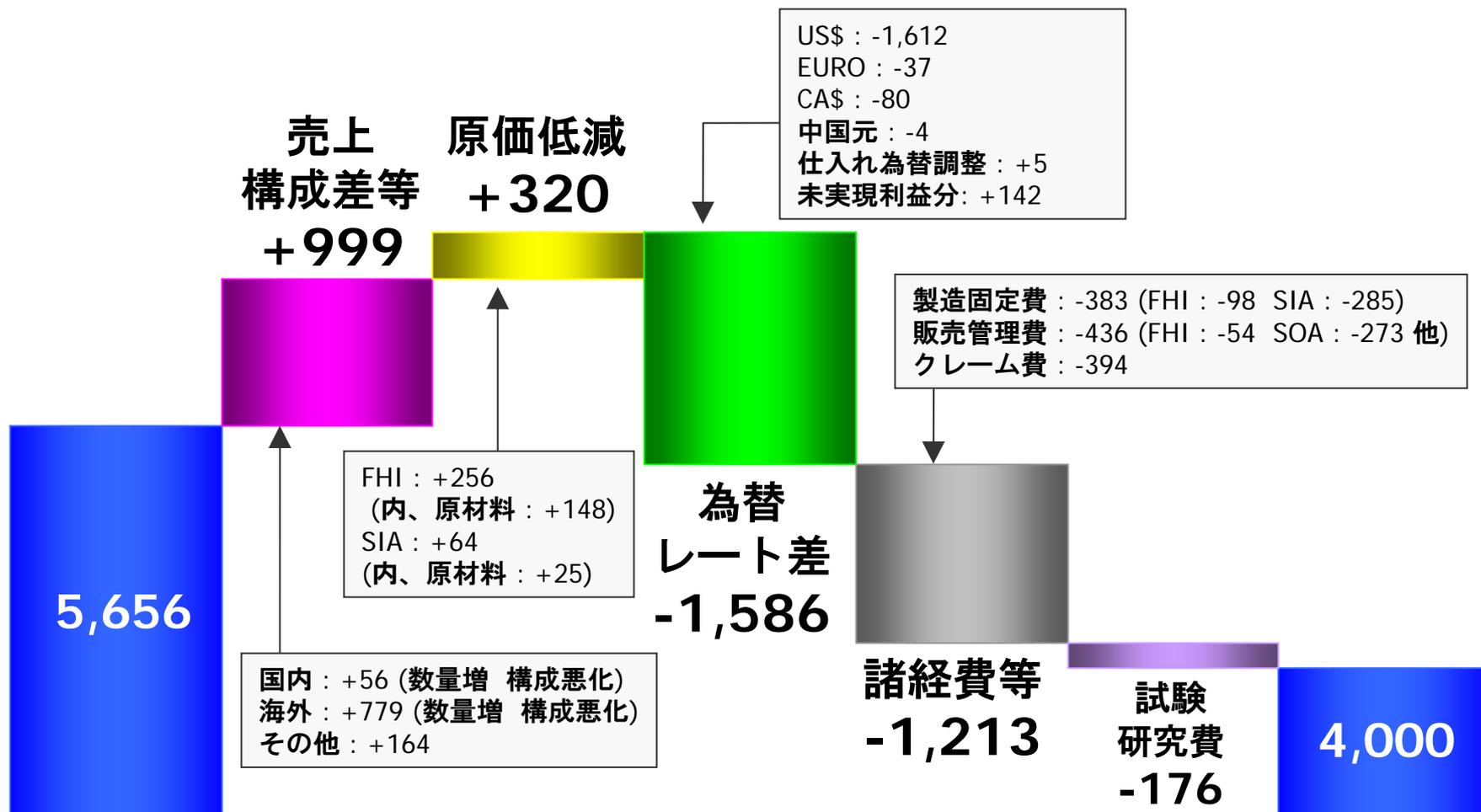
(億円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
売上高	32,323	31,900	-423
国内	6,054	6,103	+49
海外	26,269	25,797	-472
営業利益	5,656	4,000	-1,656
経常利益	5,770	4,100	-1,670
税前利益	6,190	4,030	-2,160
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,367	2,850	-1,517
単独為替レート	¥121/US\$	¥106/US\$	-¥15/US\$

通期計画 営業利益増減要因



(億円)



2016年3月期
営業利益
実績

1,656 億円の減益

2017年3月期
営業利益
計画

第2四半期累計計画 連結完成車販売台数



(千台)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 計画	増減
登録車	49.8	50.5	+0.7
軽自動車	16.7	14.6	-2.1
国内合計	66.5	65.1	-1.4
米国	290.6	315.1	+24.5
カナダ	26.1	28.2	+2.1
ロシア	3.5	5.3	+1.9
欧州	19.6	19.3	-0.3
豪州	23.0	22.3	-0.7
中国	20.5	24.0	+3.5
その他	22.5	22.5	+0.0
海外合計	405.7	436.7	+31.0
合計	472.2	501.8	+29.6

第2四半期累計計画 連結業績



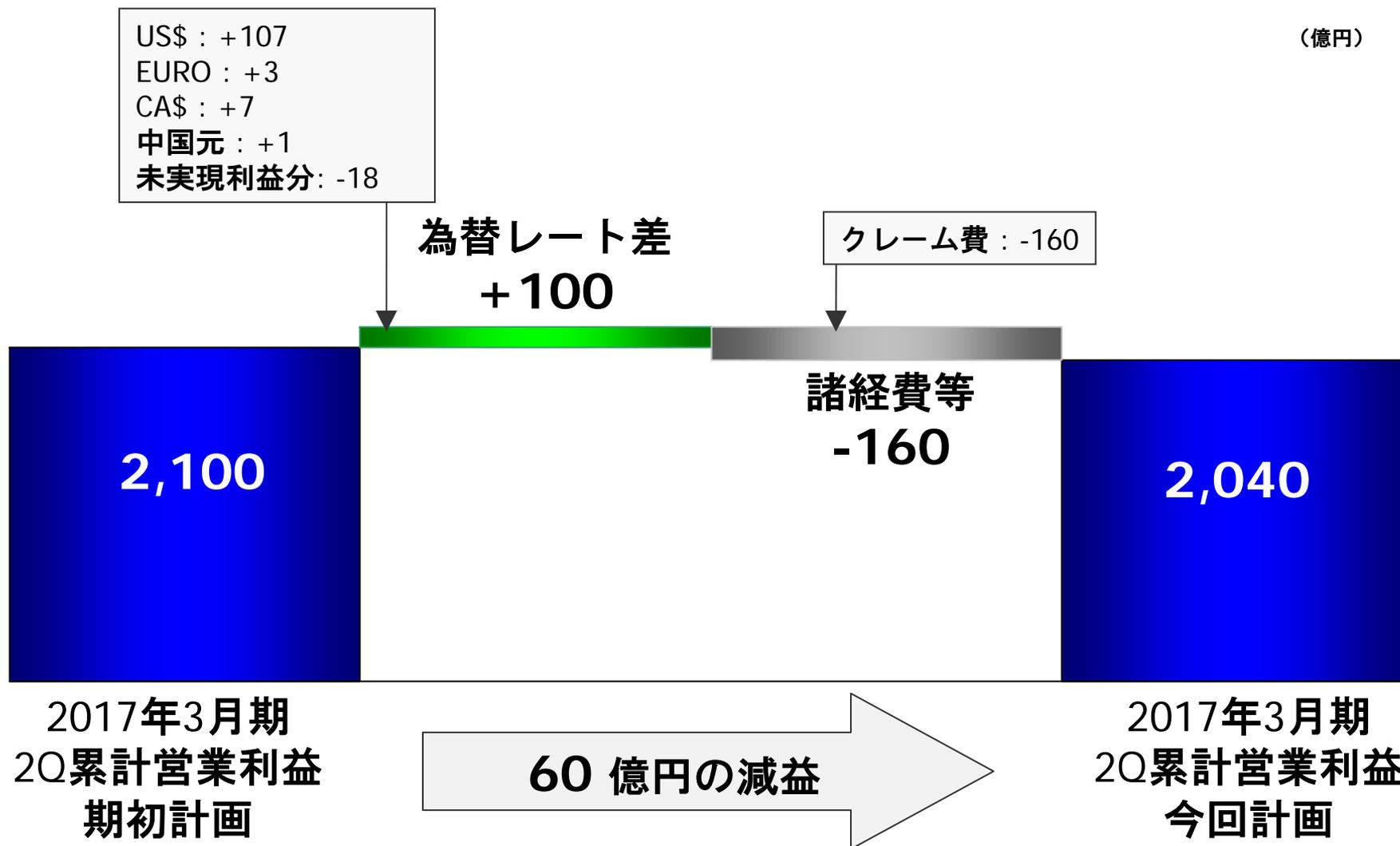
(億円)

	2016年3月期 2Q累計 実績(a)	2017年3月期 2Q累計		増減 (b) - (a)
		期初計画	今回計画(b)	
売上高	16,015	15,335	15,535	-480
国内	2,852	2,796	2,796	-56
海外	13,163	12,539	12,739	-424
営業利益	2,851	2,100	2,040	-811
経常利益	2,850	2,140	2,140	-710
税前利益	2,831	2,120	2,120	-711
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,932	1,480	1,480	-452
単独為替レート	¥122/US\$	¥105US\$	¥107US\$	-¥15/US\$

第2四半期累計営業利益 期初計画からの増減要因



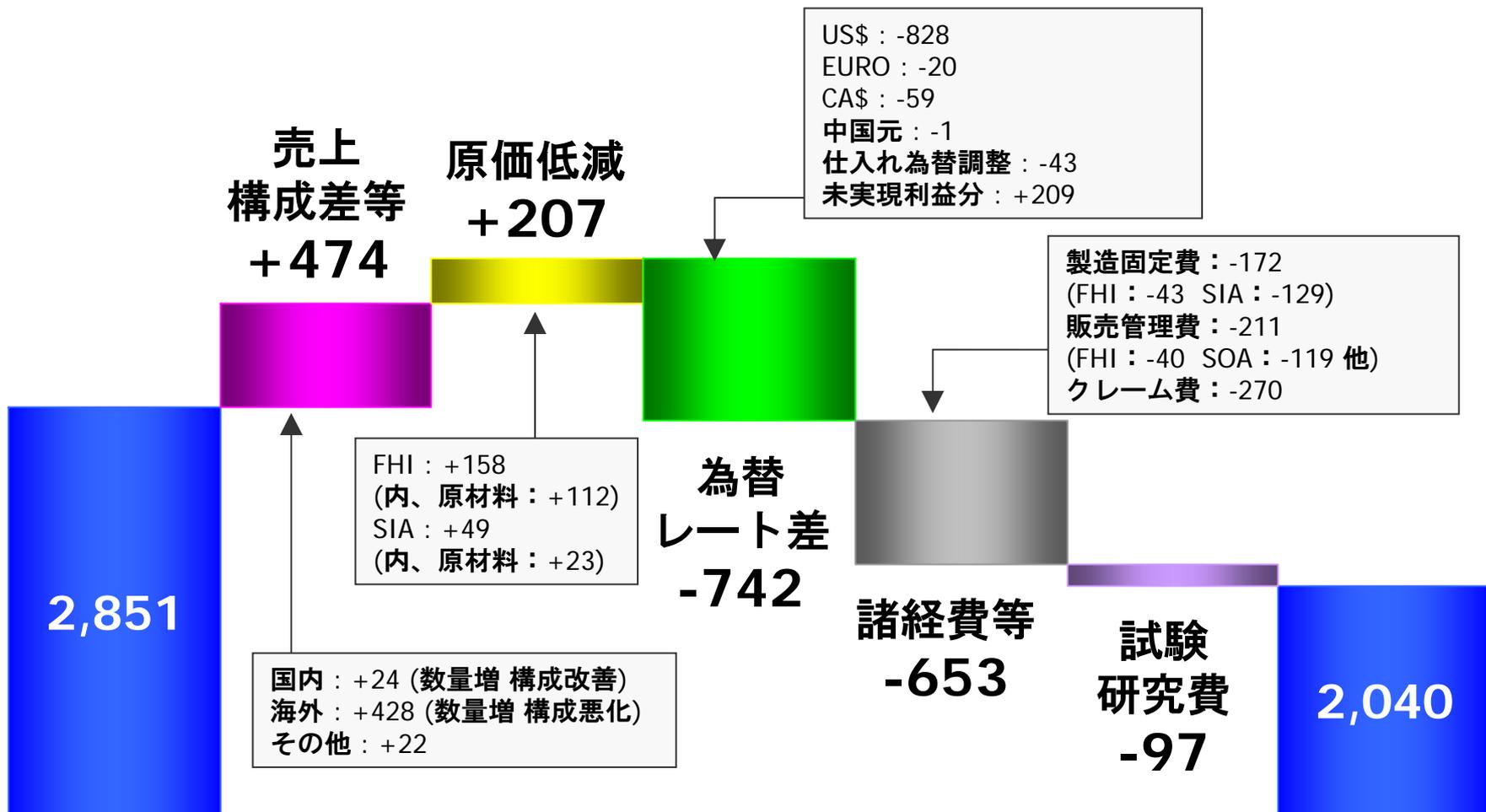
(億円)



第2四半期累計計画 営業利益増減要因



(億円)



2016年3月期
営業利益
2Q累計実績

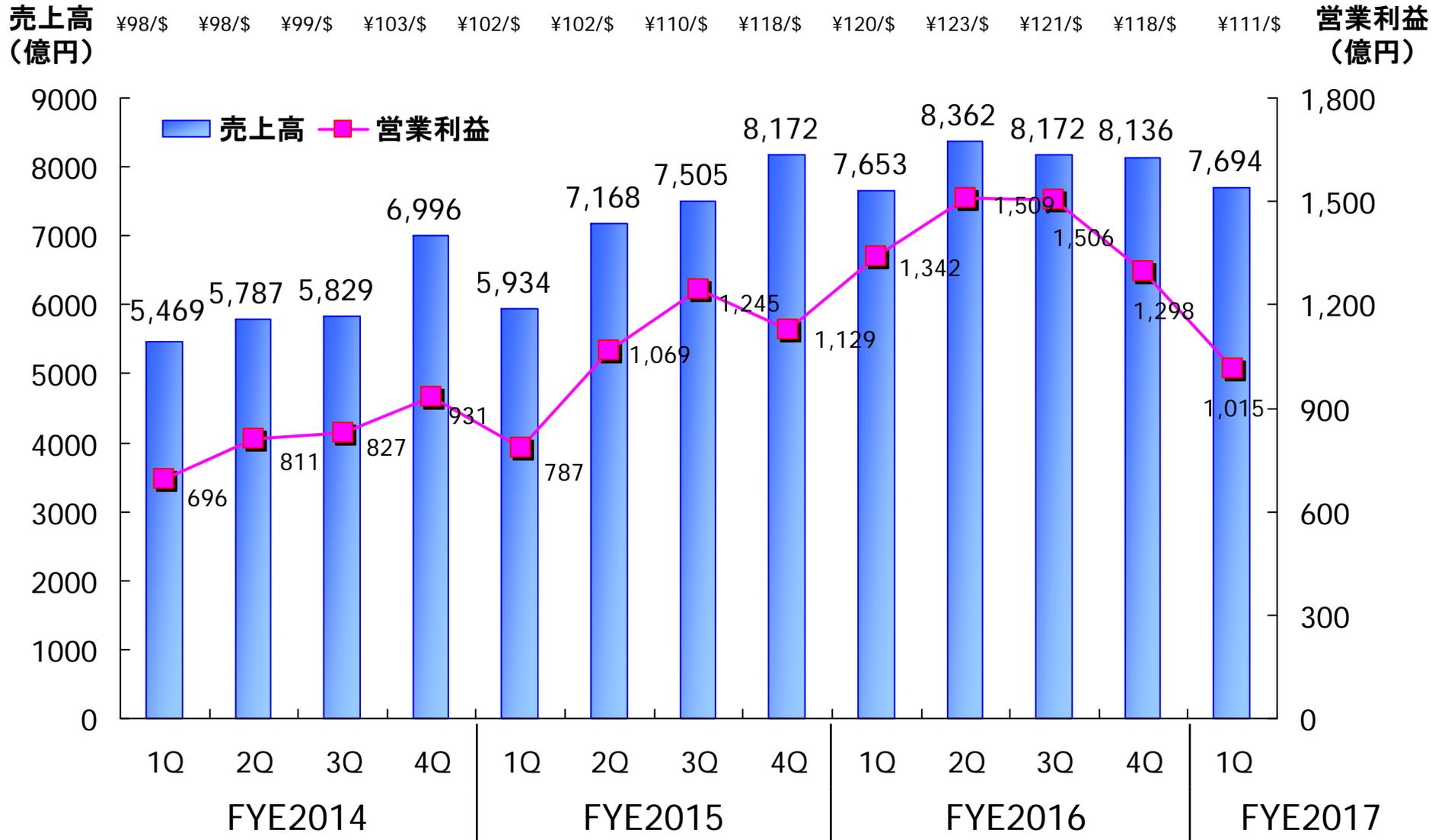
811 億円の減益

2017年3月期
営業利益
2Q累計計画

ご参考 (2)

- 売上高 / 営業利益 推移
- 連結販売台数 / 営業利益率 推移
- 生産台数 / 小売台数 推移
- FCF / 自己資本比率 推移
- 有利子負債 / D/Eレシオ 推移
- 主な広報発表案件

売上高 / 営業利益 推移

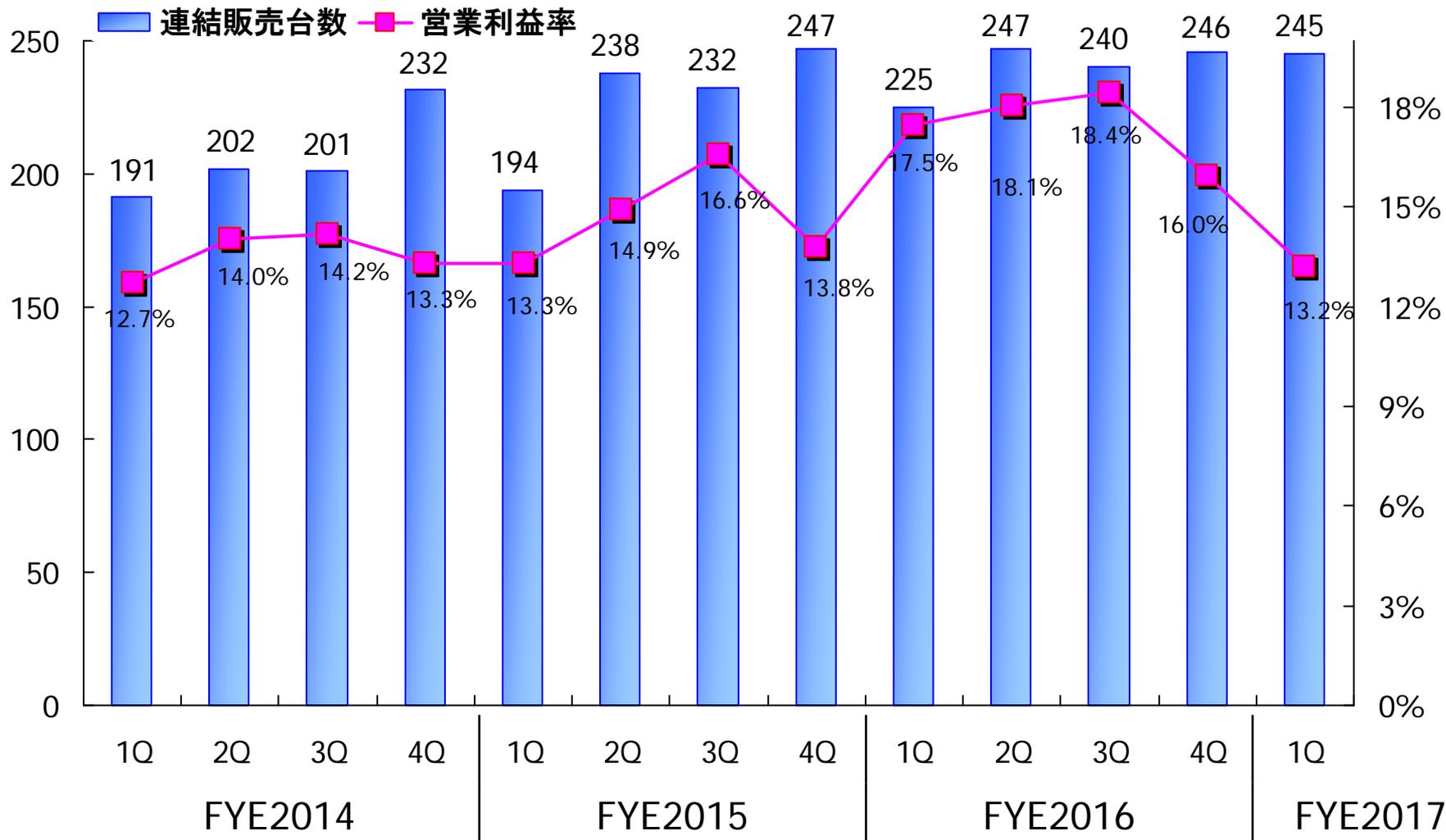


連結販売台数 / 営業利益率 推移

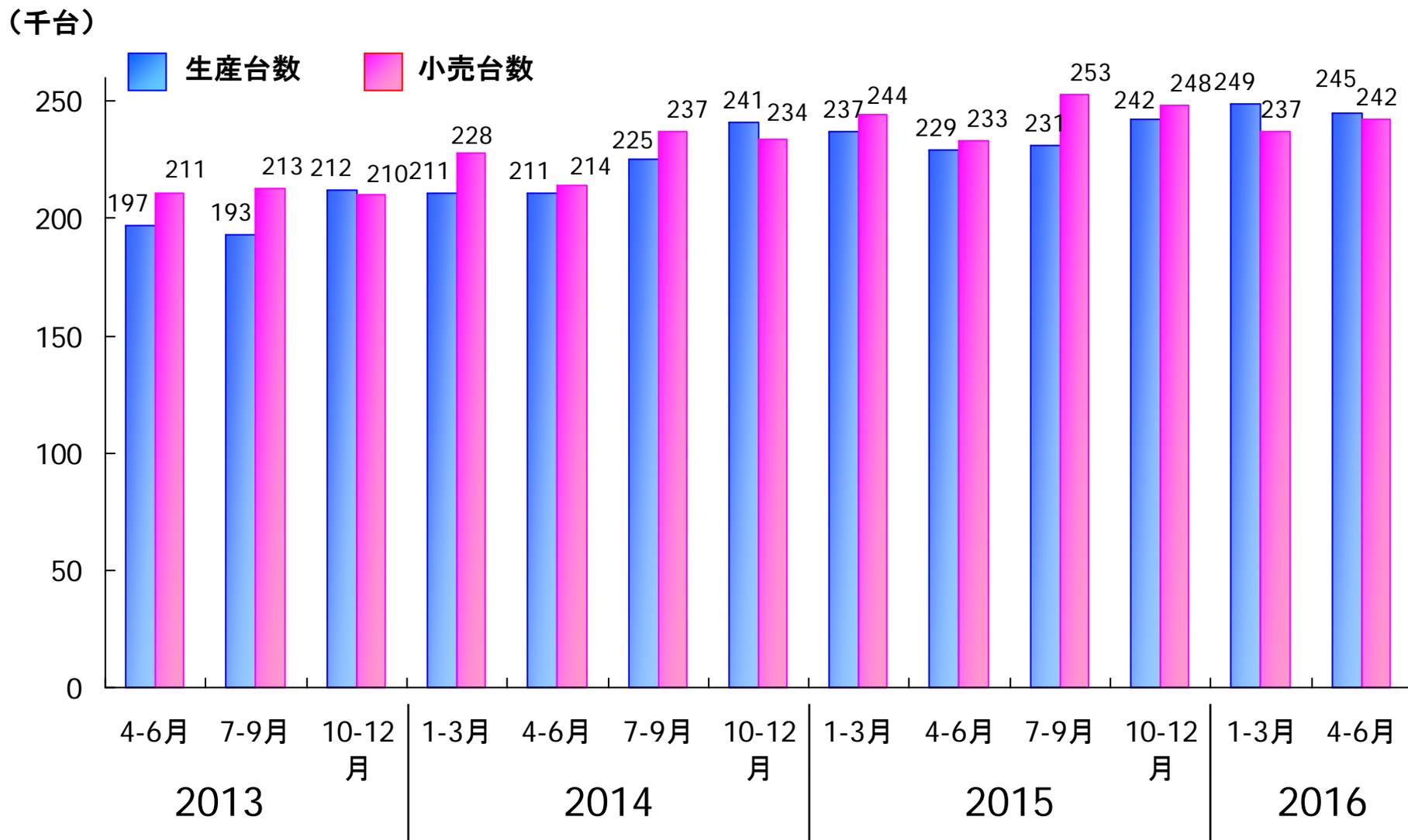


連結販売台数
(千台)

営業利益率

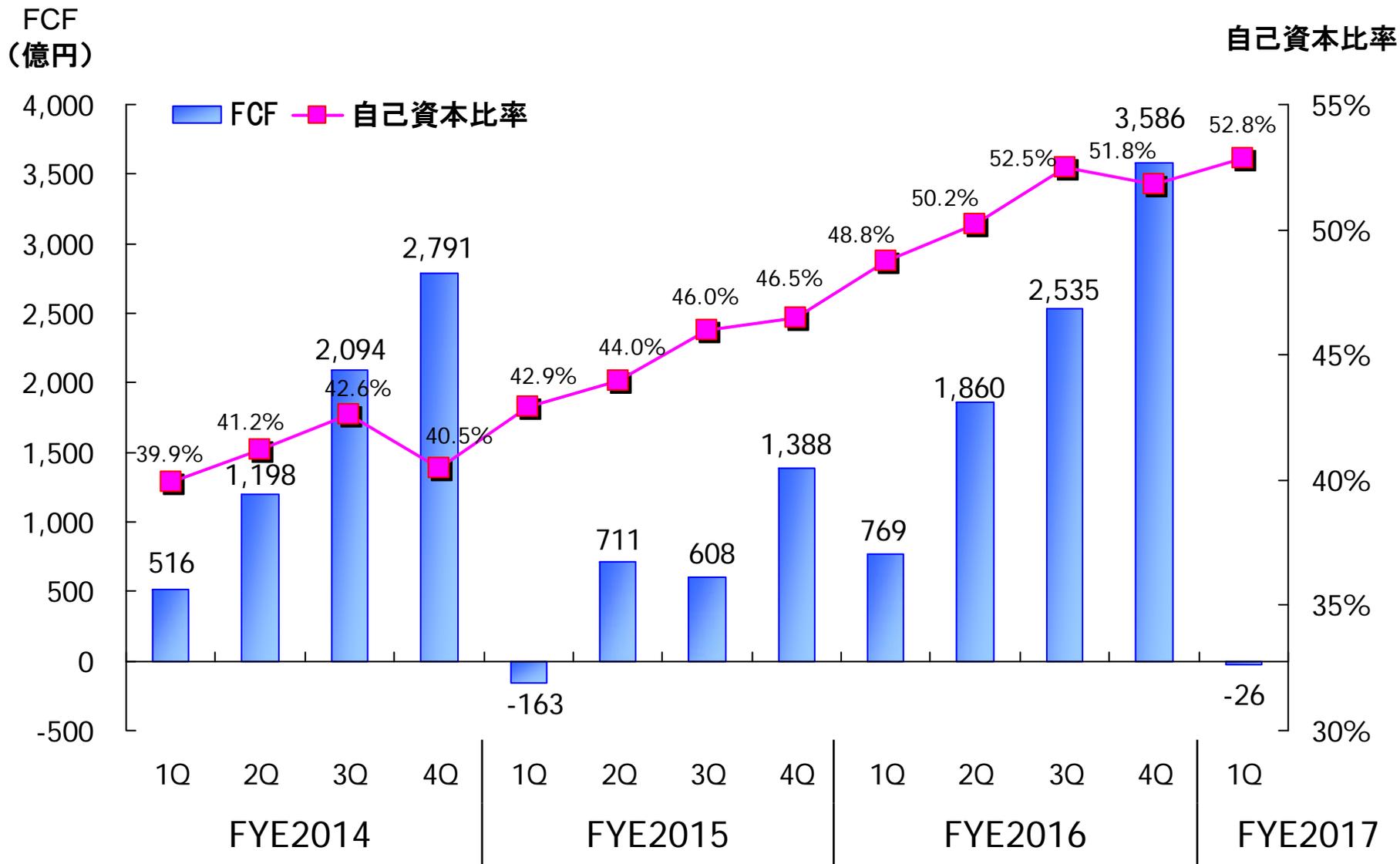


生産台数 / 小売台数 推移



※ 生産台数にはトヨタ86を含む

FCF / 自己資本比率 推移

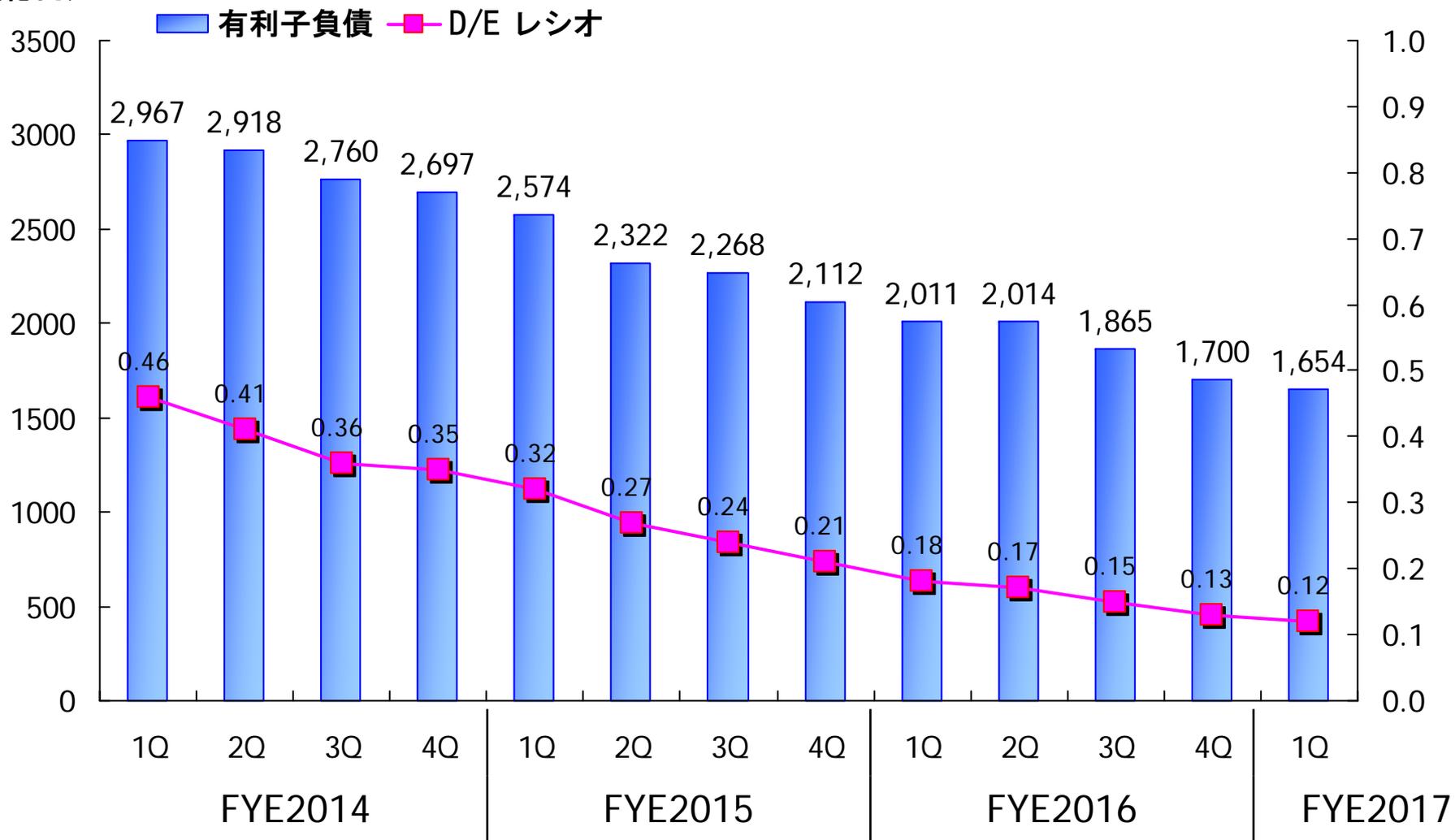


有利子負債 / D/Eレシオ 推移



有利子負債
(億円)

D/Eレシオ



第1四半期 主な広報発表案件



(発表日)

生産・販売関係

- ボーイング777X向け中央翼組立工場が完成 (4/27)
- 水平対向エンジン発売50周年を迎えて (5/10)

商品関係・モータースポーツ関係

- WRX S4/STIを改良 (4/11)
- 特別仕様車「SUBARU XV 2.0i EyeSight Proud Edition」を発表 (5/10)
- SUBARU WRX STIがニュルブルクリンク24時間レースでクラス優勝 (5/30)
- SUBARU WRX STIがマン島TTコースで最速記録を樹立 (6/7)
- ステラを改良～ステラカスタムに新グレードを追加～ (6/21)
- 「レヴォーグSTI Sport」を発表 (6/27)

その他

- 日本IBM 高度運転支援システム分野での協業を開始 (4/25)
- 2017年4月より「株式会社SUBARU」に社名を変更 (5/12)
- 2016年10月より産業機器カンパニーをスバル自動車部門へ統合 (5/12)
- 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ (5/12)
- 「自動車リサイクル法」による2015年度再資源化等の実績を公表(6/1)
- 日立とタブレット端末を活用した商談支援システムを構築 (6/3)
- 「SUBARU残価設定型クレジット安心プロテクト3」の導入 (6/16)
- 「SUBARU自動車保険プラン “6 Stars Collection” 」を発売 (6/27)



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみに全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。



SUBARU